

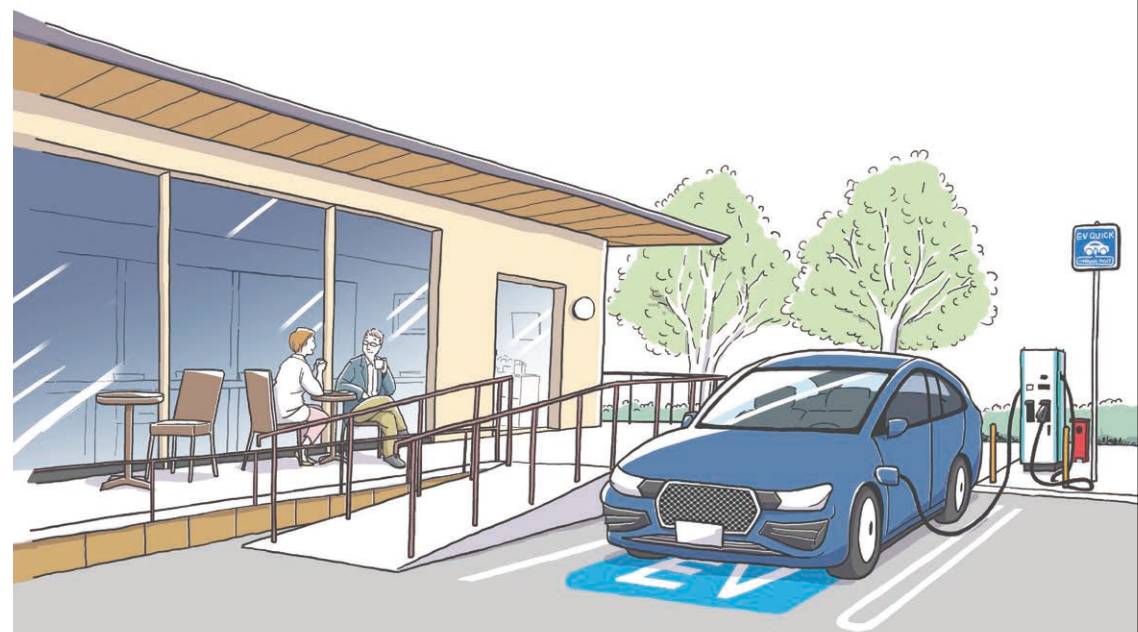
e MOBILITY POWER

e-Mobility Powerという社名には、
いつでも (everytime)、
どこでも (everywhere)、
誰もが (everyone)、
リーズナブルに充電できるサービスを、
自動車はもとより小型モビリティ、船舶など、
すべて (everything) のe-Mobilityに
提供したいという想いが込められています。

ホームページはこちら



EV充電 あんしんガイド



快適なドライブのために、知っておきたいEV 充電のこと。



自宅はもちろん、お出かけ先や道中など、いろいろな場所で充電できるEV。

たとえば、充電している間に家族や友人とランチを楽しんだり、

近くのお店でちょっとしたショッピングができる充電スポットもたくさんあります。

ほら、あの車も、タクシーも、トラックも。新しいEVがどんどん増えています。

EVのあるライフスタイルをあなたも楽しんでみませんか？

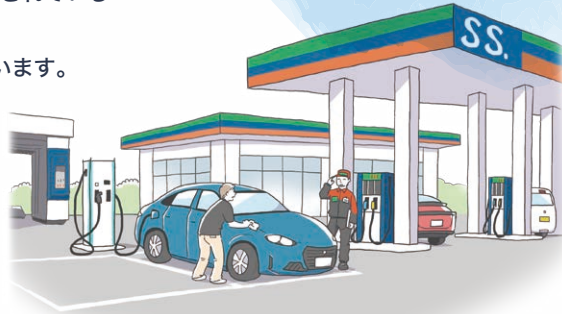
この「EV充電あんしんガイド」は、全国のEV充電スポットで、安心・快適に充電器を利用するためのポイントをまとめた冊子です。上手に活用いただき、快適なEVライフをお楽しみください。

全国に広がるEV充電ネットワーク。 さらに便利に、もっと使いやすく。

いつでも、どこでも、誰もがリーズナブルに使える充電サービスを提供するため、
e-Mobility Power は日本全国で EV 充電ネットワークの拡充を進めています。

全国約22,000口の
EV充電器がつながっています。

e-Mobility Power ネットワークに接続されている
充電器の数は国内最大級！
北海道から沖縄まで、全国をカバーしています。

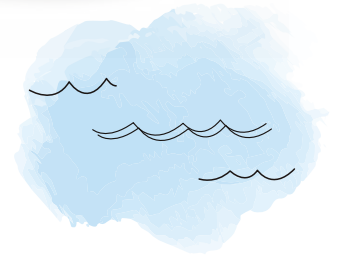
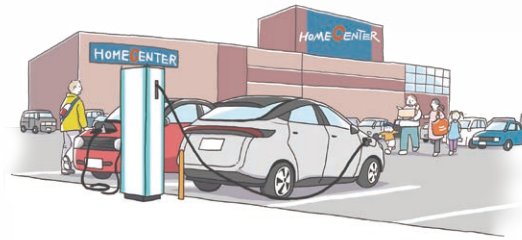
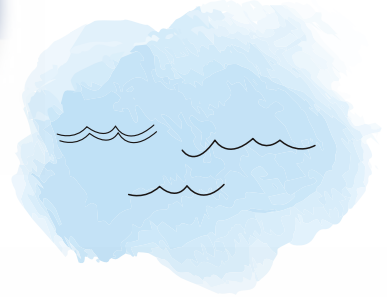


カード1枚で
全国各地の充電器が使えます。

「充電カード」を充電器にタッチするだけで、
全国どこでもお気軽にご利用いただけます。

アプリでスマートな
EVライフを実現します。

EV充電スポットや満空情報の検索のほか、
スマートフォンから充電器を操作できる
サービスも徐々に増えています。



EV購入前のあんな不安、こんな 疑問にお答えします。

EV充電スポットの場所や充電器の操作、
充電料金、トラブル時の対応まで、
はじめてEVを購入される方にもわかりやすく解説します。

「EV充電スポットが
どこにあるのかわからない」



「1回充電したら、
いくらかかるの？」



「充電器の操作って、
むずかしそう・・・」



「フル充電で
どれくらい走れるの？」



「EVの充電って、
時間がかかりそうだね」



「おまかせください！」



Q&A
1

Q

「そもそもEV充電スポットって、どこにあるの？」



A

急速充電器は、飲料の自動販売機と同じくらい大きさです。身近な充電スポットを探してみましょう。

A

コンビニやホームセンター、自動車ディーラー、道の駅など、実は身近なところにたくさんのEV充電スポットが設置されています。

A

充電スポットはカーナビにも表示されるので、旅先など初めての場所で探す時でも安心です。

A

充電スポットを簡単に探せる便利なアプリがたくさんあります。EVの購入前にスマホでチェックしてみましょう。



e-Mobility Power



高速充電ナビ



Q&A
2

Q

「EV充電器を使ったことないけど、大丈夫かな？」



A

EVの充電は実にカンタン！充電コネクタを車につなぎ、充電カードを充電器にタッチして、スタートボタンを押すだけ※。どなたでも簡単な操作で充電することができます。充電カードがなくても、ピジター利用が可能です。

※一部充電器は除く



A

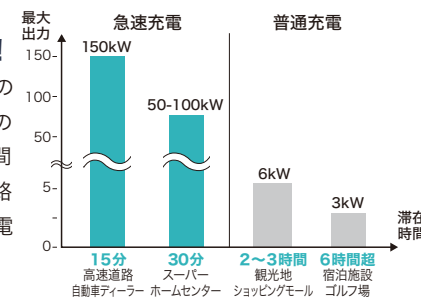
充電器の操作が初めてでも、充電器のモニターに表示された案内に従って操作するだけなので、安心してご利用いただけます。



Column

2つの充電方法を上手に使おう！

EVの充電には、「普通充電」と「急速充電」の2つの方法があります。普通充電は、自宅のほか、ホテルやショッピングモールなど長時間滞在する場所での充電に最適です。高速道路SAやコンビニなど、短時間でクイックに充電したい時は、急速充電を活用しましょう。



Q

「EVの充電って、
いくらくらいかかりますか？」



A

ご自宅（戸建）で充電する場合、充電にかかる費用は主に電気代です。車のバッテリー容量によって異なりますが、**充電1回あたりの電気代の目安は、数百円～2,000円ほどです。**マンションにお住まいの場合は、充電サービス事業者や管理組合が定めた充電料金等を利用者が負担するのが一般的です。

出典：EV DAYS by 東京電力エナジーパートナー
「電気自動車の充電料金はいくら？ガソリン代よりおトクかを解説！」

A

公共の充電スポットで充電する場合の料金は、**充電カードや充電器ごとに設定された料金プランにより異なります。**充電料金の詳細は、充電サービス事業者のホームページやアプリの他、充電器本体のモニターや掲示を確認しましょう。

「e-Mobility Power の料金プランの例」

	急速・普通併用プラン	普通充電プラン
月額料金 (税込)	4,180円	1,540円
都度 利用料金 (税込)	急速 27.5円/分	—
	普通 3.85円/分	普通 3.85円/分

Column

EVの充電、意外とおトクです！

EVで1万kmを走行するのにかかる電気代（自宅充電の場合）は約5.2万円ですが、ガソリン車の場合は約11万円のガソリン代がかかります。EVは、保険料や税金なども優遇されているため、走行コストは意外と割安なんです。

出典：EV DAYS by 東京電力エナジーパートナー「1万km走ったときのEVの充電代はいくら？および「ガソリン車 vs. EV. 維持費を比較してみた！」



Q

「フル充電で、
どれくらい走れますか？」



A

EVのバッテリーが完全に充電された状態で走行できる距離（一充電走行距離）は、車種やバッテリー容量などによりさまざま。**最近では大容量バッテリーを搭載し、ガソリン車と遜色のない距離を走行できるEVも増えてきています。**

車両サイズ	軽EV	コンパクトEV	ミドルサイズEV
バッテリー容量	20kWh	40～60kWh	60kWh超
一充電走行距離 (WLTCモード)	約180km	約300～450km	約450～600km超

A

日本の乗用車の平均走行距離は、年間6,000～8,000km。**1日あたり約20km**換算なので、現在のEVの航続性能であればほとんど充電の心配はいりません。

1日あたり走行距離（平日） — **全体の約68%が20km以下！**

～10km	～20km	～30km	～50km	51km～
41%	27%	13%	12%	6%

出典：2021年度乗用車市場動向調査（一般社団法人日本自動車工業会）

A

日常使いであれば自宅充電だけで十分、というEVユーザーもたくさんいます。その場合、ガソリン車のように給油のためにガソリンスタンドに行かなくて済むので、とても便利です。



Q

「EVの充電って、
時間がかかりそうだね？」



A

たしかにEVの充電には時間がかかりますが、**充電時間を上手く活用するコツをつかめば大丈夫。**

たとえば、夜間に自宅や宿泊先で充電したり、休憩のために立ち寄ったコンビニや高速道路のサービスエリアで充電すれば、充電時間を効果的に使うことができます。

A

最近では、**1口最大150kW出力の超急速充電器や、複数のEVが同時充電できる充電スポットもたくさんあります。**

従来よりも短時間で、充電待ちすることなく快適に充電できるスポットが続々と増えていますよ。



新東名高速道路 浜松サービスエリア下りの急速充電スポット

A

充電スポット**1箇所**で、**かならず30分間急速充電する必要はありません。**道中で休憩も兼ねて10分間急速充電し、目的地のショッピングモールで2時間普通充電するといった使い方も可能です。



EVの充電特性を知って、
かしこく充電しましょう。

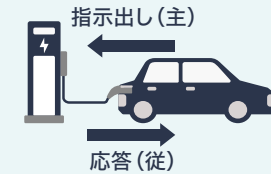
充電時間は、3つの要素で決まります。

車の
充電性能

充電器の
出力

バッテリー
残量や温度

急速充電器は、車が指示した強さの電流を充電ケーブルに流すため、さまざまな充電性能の車が来ても問題なく充電することができます。

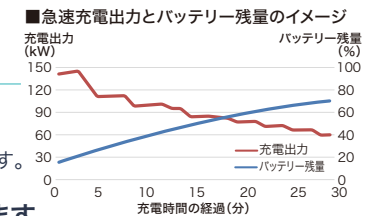


ご自身の車の充電性能を確認してみましょう。

車種やグレードによって、車両が受け入れられる最大の充電出力(kW)は異なります。充電器の出力が高くても、車の充電性能を超える出力では充電できないので、注意しましょう。

充電器の定格出力がずっと続くわけではありません。

多くのEVがバッテリーとして搭載しているリチウムイオン電池は、バッテリー残量(SoC)が増えてくると充電の受入電力を抑える特性があります。



外気温が低いと充電スピードは低下します。

冬季など、車両のバッテリー温度が低い場合は受入電力が低くなる傾向がありますが、最近はバッテリー温度調節機能を持つ車種も増えており、改善されつつあります。

うまく充電できない時の対処法を 確認しておきましょう。

充電スポットで困った時のチェックポイント

- 1 あわてずに、充電器のモニターや車両のメーターパネルの表示内容を確認！車両の電源がOFFになっているかもチェック！
- 2 充電コネクタを抜いて、もう一度最初から操作してみましょう。充電コネクタは、カチッと音がするまでしっかり差し込みましたか？
※ 2口タイプの充電器の場合は、コネクタ No. が合っているかも要確認！
- 3 それでも解決しない場合は、充電器本体記載のお問い合わせ先まで連絡を！

新型の充電器の場合、遠隔での再起動によって、すぐにエラーが解消することもあります。



Column

EVと充電器、相性が悪いこともあります。

たとえば……

- 車両あるいは充電器側のソフトウェアの不具合で充電できない。
- 機器制御のタイミングのズレから充電が異常終了したり、次の車両が充電できなかつたりする。
- 充電器からの出力制御（ダイナミックコントロール）に車両が対応しておらず、充電時の出力が低くなる。

ご自身の車両と相性の悪い充電器が無いが、e-Mobility Powerのホームページを確認してみましょう。



ルールとマナーを守って、 みんなで気持ちよく充電スポットを使いましょう。

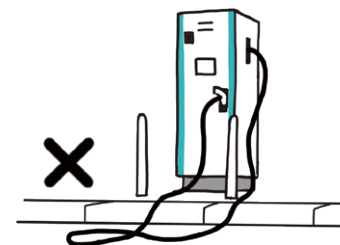
EV 充電器を利用する時は……

1
充電スポットの
利用時間を
守りましょう！



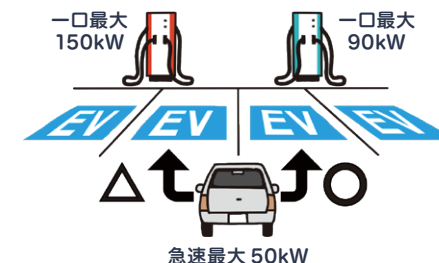
多くの急速充電スポットは、1回の利用時間の上限が30分に設定されています。「おかわり」もできますが、充電待ちの車がないか確認しましょう。また、充電が終わったら、速やかに車両を移動しましょう。

2
充電コネクタや
ケーブルは、
元の位置に
戻しましょう。



次に充電するユーザーのために、ケーブルが道路にはみ出していないか確認しましょう。

3
車の充電性能
に合った充電器を
使いましょう。



事前にご自身の車の充電性能（受入可能な最大電力(kW)）を確認しておきましょう。充電器が複数ある場合は、できるだけ車の充電性能に合った充電器を利用するのがスマートです。